

握も効率的に行なわれるようになった。

- ㊦ 児童は学習のしかたがわかり、意欲的に学習にとりくむ態度ができてきた。また学習訓練により児童の基本的学習態度が身につけてきた。

④ 郡山市立開成小学校

ア. 校長 神野 忠雄

イ. 研究主題 「教科の本質に基づき、児童の主体的な学習態度を確立させるために授業の体質改善をどのように改善すればよいか」そのため、問題意識をもち、研究の効率化を図るため、次のような内容を整えて研究を深めた。

- ㊦ 教師自身の研究を推進する。  
・各種研究会、大会、先進校への参加
- ㊧ 指導法の研究につとめる。  
・教材研究と指導過程の研究  
・個別化の配慮……子どもを生かすくふう。  
・発問、助言の研究……子どもに自信と勇気をもたせる。  
・意欲、問題意識をもたせる。  
・板書とノート指導
- ㊨ 学習訓練  
・話し合い活動を活発にし、思考力を洗練する。
- ㊩ 学習のしかた、家庭学習のさせかた
- ㊪ 生活指導  
・学級づくりをとらして望ましい人間関係の育成につとめる。

ウ. 成果

国語、算数、図工、特活、特殊学級の各科研究部とも担当教科の研究部員の授業、教育庁、教育事務所の指導主事の実地授業を中心に研究を深め実績をあげた。

⑤ 須賀川市立小塩江小学校

ア. 校長 村越 幸司

イ. 研究主題 「主体的学習態度を育てる指導はどうしたらよいか」

研究領域として、国語、算数、学級会活動をあげている。

ウ. 成果

- ㊦ 研究組織が改善された。
- ㊧ 主体的学習の理論的研究および授業の実施と保護者の啓蒙（方向確認と実践の段階）がよくできた。
- ㊨ 学習指導計画案と学習指導の形式の改善がよくなされた。
- ㊩ 予習的課題の研究がよくなされた  
・予習的課題の提示のし方、分析  
・予習的課題と指導過程の研究
- ㊪ 学習訓練がたいへんよく行なわれるようになった。  
・基礎的学習訓練 ・一般学習訓練 ・教科学習訓練、がよくなった。
- ㊫ 主体的学習の定着と転移および教科、教材の本質的研究がよくなされた。
- ㊬ 学級会活動の運営がよくできるようになり、児童の発表力がおう盛になった。

⑥ 田村郡滝根町立滝根中学校

ア. 校長 鈴木 淳

イ. 研究主題 「教科の本質に基づく学習方法訓練による授業の体質改善」

ウ. 成果

主体的学習態度ができるように授業の体質をどう改善したらよいかの視点に立ち研究を進めた。

㊦ 全般的

話し合いの機会が意識的に多くなり、学校経営の全般にわたって関心が高まり、改善への意見をもつようになってきた。

㊧ 教師

教科教材の目標、内容の研究が進められ、教科の特質の理解と教材内容の精選が図られ、指導ポイントの軽重がつかめるようになってきた。また、学習指導法が多様化し、指導技術が向上し、一方的授業からの脱却を意欲的に進めている。

㊨ 生徒

生徒は問題意識や意欲がもてるように、予習的課題を生徒が自ら求める課題として受けとめるようになり、個人学習の習慣が身につくようになった。

㊩ 学級経営

学級差はあるが、学級経営が全般的に向上し、生徒の活動の場がより多くなり、好ましい方向に進んでいる。

⑦ 白河市立第二小学校

ア. 校長 根本 芳之助

イ. 研究主題 「教科の本質に基づき、児童の主体的学習態度を確立させるためには、授業の体質をどう改善すればよいか。

・児童の主体的学習態度を確立するにはどうしたらよいか。

・基礎、基本的事項を徹底させるにはどうしたらよいか。

ウ. 成果

はじめに社会科にしばって主体的な学習、指導過程の改善と授業の構造化について意欲的な研究を進め、共通意識に立ってから、教科を国語、社会、算数、理科、特殊学級指導にひろめ、それぞれの教科、学級の予習的課題と主体的な学習、思考力を高める指導の実態等について、授業研究を中心に、毎学期に校内研究会をひらいて研究内容の充実にあたった。

㊦ 4教科を切り離して研究を進めるという意識でなく全人教育の立場に立って推進する心構えをもった。

㊧ 児童の実態が主幹的、積極的な態度に欠けていたので全職員が問題点の解明にあたり、第二学期の授業に著しい成果をみた。

㊨ 基本的事項のおさえかた、学習訓練ののぞましいあり方について、研究授業を中心に理論的な研究から、指導過程の中での強化のしかたについて実績をあげた。

⑧ 東白河郡矢祭町立矢祭中学校

ア. 校長 藤田 清

イ. 研究主題 「課題にとりくませる学習指導法」